

■DMOクラウド(通称:DMS)の第1期発注時の「機能イメージ」と「仕様書」の対応表

ツール番号	基本ツールの名称	「機能イメージ」資料におけるページ番号	「仕様書」における該当箇所
0. 基盤システム(スタートページ)		4	事業1-1.(1)
1. 調査分析ツール		5	
1-①	WEBサイト・アクセスログ分析	6	事業1-1.(3)(ア)
1-②	RESASへの接続(第2期以降の発注)	7	—
1-③	来訪者調査	8~10	事業2-1.(2)
1-④	経済波及効果推計	11	事業1-1.(3)(イ)
1-⑤	都道府県観光統計への接続	12	事業1-1.(3)(ウ)
1-⑥	観光施設稼働データ	13	事業3-1.(3)(カ)
1-⑦	地方創生カレッジ(e-learning)(予定)への接続	—	—
2. グループウェア		14	
2-①	ニュースクリップング(民間企業や国、学术界等から提供される情報への接続)	15	事業1-1.(3)(エ)
2-②	カレンダー	16	事業1-1.(3)(オ)
2-③	掲示板・メーリングリスト	16	事業1-1.(3)(カ)
2-④	ファイル共有	16	事業1-1.(3)(キ)
2-⑤	プロジェクト管理	16	事業1-1.(3)(ク)
2-⑥	自DMOの情報(戦略、事業計画、組織等)	17	事業1-1.(3)(ケ)
2-⑦	マッチング機能への接続	18	事業1-1.(3)(コ)
3. コンテンツ・マネジメント・システム(CMS)		19	
3-①	ホームページ作成・管理	20	事業3-1.(2)
3-②	SNSとの連携	21	事業3-1.(3)(ア)
3-③	モバイル対応	22	事業3-1.(3)(イ)、(ウ)
3-④	観光施設データベース	23	事業3-1.(3)(エ)、(オ)
3-⑤	問い合わせ情報管理	24	事業3-1.(3)(キ)、(ク)
3-⑥	メールマガジンの発信	25	事業2-1.(2)(ツ)

※なお、「選択ツール」については、新たにツールを追加削除できる機能にて対応する(「仕様書」の事業1-1.(2)(ウ)~(オ)を参照)。